



【7月の生活目標】

- 日常生活をふり返って、自分を成長させよう。
- ⇒夏休みの生活計画を立てる。

○総合的な学習の時間～長沼と自分をつなぐ～

7月10日(水)は、各学年とも1学期の間に学んできた総合的な学習の時間の節目の日として、すばらしい体験学習ができました。これらは、すべて「長沼」を頭だけでなく、体で(体験で)感じることができる学びです。それぞれの学年の学習活動についてご紹介します。

1年「江花川体験学習」

長沼地域の水や自然を守る取組を続けてきた「遊水会」の方々に、学校にきていただき事前学習を積み上げてきた江花川学習。最後の仕上げとして、実際の江花川に入って水質検査や生息する生物の採取をする活動を行いました。

川に入る前には、須賀川土木事務所や須賀川市役所上下水道課・生活環境課の方々から、生活する上で大切な水をきれいにすることに関わって県や市で行っている様々な取組について説明をいただきました。その後、pHを測定するなどの水質検査をして、いよいよ江花川に入っただけの採取調査となりました。川の水がきれいであることを示す虫たちを懸命に採取、川から上がってそれぞれの虫を分類し数える作業、それらを遊水会の方々と一緒に真剣に取り組みました。作業後の昼食時には豚汁を用意してもらい、お弁当とともにおいしくいただきました。おかわりする生徒もいました。天気にも恵まれ、フィールドワークの楽しさを味わう充実した一日となりました。遊水会の皆様、本当にお世話になりました。



2年「職業体験学習」

今回の職業体験にご協力をいただきました事業所は、なんと17カ所に及びます。しかも、長沼地域内だけでこれだけの事業所があったのです。そんな、長沼の方々のご協力のおかげで一人一人が貴重な体験をさせていただきました。子どもたちの感想、体験後に抱いた将来の夢を学年通信等で読んでみたところ、体験中の充実感や緊張感が伝わってきました。2年生全員が将来長沼で働くということ



ではありませんが、自分の将来の生き方や働き方と、長沼という「地元」とを結びつけて体験し考えることで、様々な選択肢や思いが生まれたと思います。ご協力いただきました皆様に心より感謝申し上げます。



3年「長沼まつり」に向けたねぷたづくり

今年の長沼まつりは9月14日（土）ですから、まだ先のような感覚があるかもしれませんが、3年生にとっては、夏休み中の高校体験入学や受験勉強などを考えると、決して時間的に余裕があるわけではありません。毎週の総合的な学習の時間を使ってこつこつと「ねぷた」づくりをしてきました。7月10日も、ご指導をいただいている奥川さんから様々なテクニックを伝授されながら、色染め段階になってきています。さて、今年の「ねぷた」はどんな作品に仕上がるのか、今から本当に楽しみです。

ところで、そんな3年生の長沼まつりに向けての取組が、須賀川のウルトラFMの取材を受けました。放送日などがはっきりしましたら、後日お知らせします。ご期待下さい！



○授業参観～1学期でどれだけ成長できたでしょうか？～

7月13日（土）、1学期最後の授業参観を実施いたしました。1年生は合同の体育の授業、2年生は進路学習を、3年生は理科と英語の授業を、やまゆり学級は作業学習を参観いただきました。参観後の学年保護者会にも、たくさんの保護者の皆様に参加いただきました。1学期の成長を感じていただければ幸いです。



○長沼地区PTAレクリエーション大会～揃いのTシャツで一体感～

7月20日（土）、12時半から長沼地区PTA連絡協議会レクリエーション大会が開催されます。会場は長沼球場と長沼体育館です。幼小中高の4校1園各PTAが、ソフトボールとバレーボールに分かれて熱戦を繰り広げます。長沼中チームは、今年青いTシャツをおそろいで購入しました。他のチームに負けないよう一体感を持って戦い、優勝を目指します！！



★大切にしたい言葉(52) 「ボン・ヴォヤージュ (Bon Voyage)」

もう20年以上も前ですが南アフリカの日本人学校に勤務していた時、「明日から旅行にいきます」などと現地のスタッフに言うと、必ず笑顔でこの言葉が返ってきました。フランス語で「よい旅を」とか「道中気をつけて」という意味です。南アは仏語圏ではありませんが、英語圏の人もこの言葉はよく使うそうです。日本に帰国してから、親しくなった外国人が旅行に行く時にこの言葉を使うと、みんな笑顔で「サンキュー」と返してくれます。この夏休み、子どもたちはどんな旅、どんな経験、どんな感動をするのでしょうか。受験勉強や部活動で忙しいかもしれませんが、スマホやゲーム漬けになることなく、本当の旅はもちろん「本の旅」や「知の旅」も楽しんでほしいです。子どもたちのすばらしい旅を祈って、ボン・ヴォヤージュ！